

能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

このたび、標記通信2017年10月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

教区教化事業のご案内

◆教区報恩講◆ 総合教化本部

能登教区(済美精舎)報恩講を、11月12日(日)から13日(月)にかけて教務所(済美精舎)にて厳修いたします。本年も、ご出仕並びに有縁の方々へのご参拝をご奨励ください。

詳細は同封のチラシをご覧ください。また、同封のポスターを掲示板等に掲示いただき、ご門徒や有縁の皆様へ周知ください。

① 教区(済美精舎)の報恩講の出仕について

出仕を希望される方は、11月6日(月)までに同封のハガキ(出仕願)にてお申込みください。期限後の申込及び集会に遅れた場合は後座出仕となりますのでご注意ください。なお、組代表として出仕される場合は、組長を通じてお申し込みください。

② 教区(済美精舎)報恩講に伴う大掃除について

報恩講に向けて、11月6日(月)午前9時から済美精舎大掃除を行いますので、できるだけ多くの組からの参加をいただきたく、ご門徒の方々もお誘いいただきご参加ください。

なお、昼食については、教務所で手配いたします。

③ 教区(済美精舎)報恩講お斎用食材の寄付勧募について

報恩講でのお斎用食材(お米及び野菜)の寄付をお願いしています。たくさんの方に“安全”に“おいしく”食べていただくために食材はできるだけ新しいものをお願いします。

なお、鮮度の関係上、お持込は11月に入ってからお願いします。何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

④ 本山世話方への報恩講案内について

このたび、本山世話方への教区報恩講のご案内をお送りします。案内が不要の場合は10月16日(月)までに教務所へご連絡ください。

◆御正忌報恩講団体参拝◆ 総合教化本部

教区教化委員会 総合教化本部において、“女性だけの”真宗本廟御正忌報恩講団体参拝を計画いたしました。同封のチラシをご参照いただき、是非ともご奨励ください。

- ・ 期 日 2017年11月27日(月)～28日(火) 1泊2日
- ・ 募集対象 女性(寺族・門徒)に限ります
- ・ 定 員 20名(先着順 定員になり次第締め切ります)
- ・ 参 加 費 30,000～40,000円台 ※参加人数により変動します。
交通費、宿泊費、食費、懇志、旅行保険含む

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・ 日 時 2017年10月21日(土) 午後2時～4時
- ・ 講 師 松村 和子(第4組徳照寺)
- ・ 講 題 「報化二土正辨立」
- ・ 参 加 費 500円

教化事業・その他行事のご報告

◆秋安居◆ 研修部門

9月7日(木)～8日(金)の両日にわたって、「秋安居」が開催された。講師は、本年度安居本講を担当した大桑齊氏、テキストは『蓮如上人御一代記聞書』試論。能登教区の秋安居は、本講より短時間であるため、(1)『蓮如上人御一代記聞書』の出現と読解〔序説Ⅰ〕、(2)弥陀回向の信心〔本論Ⅰ・Ⅲ〕、(3)たしなみ論〔本論Ⅱ〕、(4)無我論-モノ・所有-〔本論Ⅳ〕、(5)仏物＝御用論と仏法領〔本論Ⅳ〕、(6)世間論と一人性・関係性〔本論Ⅵ・Ⅶ〕、(7)近現代の問題、以上 7 項目に分けて講述された。

大桑氏は、専門の思想史からの読解を試み、テキストの性格および出現と影響を、近世中期から近現代の時代のなかでの展開を示した。『蓮如上人御一代記聞書』の新たな読みが、呈されたことになろう。

〈第5組 光琳寺 木越 祐馨 記〉



◆教区声明講習会◆ 研修部門

9月19日(火)、20日(水)の2日間「教区声明講習会」が開催され参加した。

講師は本廟部式務所堂衆・泉康夫氏。講習内容は、報恩講のお荘厳とお勤め。

荘厳作法としては、各尊前の荘厳の仕方・仏具の名称や用途など、報恩講のみならず平常時にも大事なことをお習いした。荘灯芯の作り方や、打敷を綺麗に掛ける方法など思わず膝を打ちたくなるような話も聞くことができた。

お勤めでは、念佛讃の初重・二重・三重の調声や序・破・急の心得、「五線譜による大谷声明」を用いての和讃の音の運びや扱いの確認、報恩講で読まれることの多い正信偈真四句目下や御俗姓の読法の心得、報恩講で依用する和讃や御文の確認、御文・御俗姓の拝読の作法などなど、とてもたくさんのおことをお習いした。

拝読文の作法は、本堂にて装束を着け、細かいところを指導していただきながらさせていただいた。御文の頂戴が特に難しかったが、何度もおさらいして体得していきたいところである。

〈第13組 明願寺 藤井如子 記〉



◆連続教学講座◆ 研修部門

第 16 期連続教学講座、第 6 回が 9 月 11 日(月)、12 日(火)の 2 日間、両日とも初秋の雨に見舞われる中行われた。講師は藤場俊基氏。テキストは『浄土論注巻下』。

今回の研修範囲は五念門①禮拜門、願偈大意・起観生信で、担当の火宅無常班より初日に試訳、問題点の発題があり、2 日目に藤場氏より講義をいただいた。

私は今期から講座に新規参加したのだが、未だにテキストに書かれていることを読み解くのに難儀甚だしい身である。例えそれが現代文に訳されたものであっても、その用語や引用ひとつひとつが余りに奥深く、おいそれと嚙下すらままならない。

講座も残り 2 回、少しばかり期間は空いてしまうが、これまでの講座を振り返りつつ、自分にとっての意義を見つめ直していきたい。

〈第 8 組 慶願寺 日向 憶 記〉

◆仏前結婚式◆

9 月 15 日(金)、済美精舎本堂において篠原亨栄教務所長の司婚のもと、新郎 野口英三郎さん、新婦 重藤奈保子さん(第 2 組 長永寺 寺族)の仏前結婚式が執り行われた。

式は、雅楽が流れるなか午後 1 時 30 分に開式、勤行の後、司婚者表白、司婚のことば、誓いのことば、念珠授与、指輪交換、新郎新婦・親族交杯、親族紹介、お祝いのことばの次第で滞りなく挙行された。

新郎新婦の交杯では新婦親族のお子さんが雄蝶をつとめる等、両家の親族約 35 名とともに和やかな雰囲気でお二人を祝福した。



本山・教区事務についてのご連絡

◇宗議会議員当選人の報告◇

さる 9 月 11 日、宗議会議員の任期満了に伴う総選挙が行われました。当教区においては、無投票選挙となり、以下の 3 名が当選されました。全国の宗議会議員に当選された方々を紹介する「新宗議会議員の顔ぶれ」は、『真宗』12 月号に掲載される予定です。

●佐々木 高 (第 13 組 長福寺)

●崖 啓互 (第 7 組 浄明寺)

●諸岡 敏 (第 6 組 明敬寺)

(届出順・敬称略)

◇教務所事務休暇について◇

宗議会議員総選挙事務のための廃休により、下記の期日を事務休暇(振休)とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

振休日 10 月 27 日(金)

【緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611】

◇本山経常費完納寺院◇(2017.8.1～8.31 迄)

2017年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第 1 組	浄善寺	明専寺	恩通寺	第 8 組	本覺寺	善唱寺	因念寺
	照覺寺			鵜川組	浄誓寺	徳善寺	
第 3 浜方組	明蓮寺			穴水組	慶法寺	誓運寺	隨照寺
第 3 山方組	徳願寺			第 10 組	覺性寺	正福寺	長覺寺
第 4 組	満念寺	柳泉寺			福正寺	本龍寺	専念寺
第 5 組	養福寺	真覺寺	智雲寺	第 11 組	専慶寺		
	福善寺	名願寺	永法寺	第 12 組	珀琳寺	榮林寺	
	正光寺	西法寺		第 13 組	浄泉寺	乗龍寺	頓聽寺
第 6 組	廣照寺	信念寺	願隆寺		大泉寺		
				第 14 組	稱蓮寺		

◇おすすめ出版物の紹介◇

伝道ブックス 78

「ご法事を縁として-亡き人からの願いに生きん-」

人が亡くなると葬儀を行い、その後、節目ごとに法事を勤めます。なぜ人は法事を勤めてきたのでしょうか、また亡き方を縁に勤まる法事の場合や時間は、私たちにどのようなことを伝えようとしているのでしょうか。著者の歩みや身近な話題から法事の場合から願われていること、また亡き人からの呼びかけについて尋ねます。

《伊藤元著／新書判／60 ページ／216 円（税込・2 割引）》

ご法事の際の記念品等に、ご活用いただけます!!



※この教区通信は済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう
 能登教区教化スローガン 一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を
 済美精舎ホームページアドレス <http://notokyouku.sakura.ne.jp>